



ねらい

- ライフプランは個人の価値観が反映され、多様なものであることを理解させる。
- ライフプランニングをするために必要な行動や課題、取り組む必要があることについて、具体的に考えさせる。

教材

- ・チェックリスト
- ・スライド教材
- ・ストーリーシート（7種）
- ・ワークシート
- ・映像教材 1

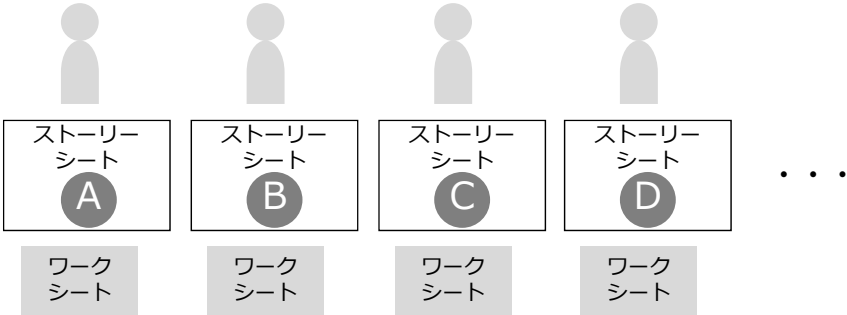
展開時間	指導内容	留意点等
導入 10分	<p>1 ライフプランニングについて考える意欲を高める。</p> <p>○価値観とライフプランニングはどのように関わっているのだろう</p> <p>①ワークシートを配付し、これから、どのような人生を歩んでいきたいと考えているのか、そのように考える理由を問いかけ、自由に発言させる。（1分） 例）・●●について勉強し、困っている人を助けたい。 ・旅先で仕事を探しながら、世界中を飛び回りたい。 等</p> <p>②将来について考えていくに当たり、まずは今の自分の考えについて問う質問を記載したチェックリストを配付し、チェックリストに記入させる。（個人ワーク 1分）</p> <p>③席の前後等でグループを作り、自分がそれぞれの設問に対してどのように答えたのか、その理由を共有させる。（3分）</p> <p>④チェックリストの内容は価値観を問う設問であったことを伝え、価値観は、人によって異なることを確認する。（1分）</p> <p>⑤多様な価値観やそれに基づく意思決定により、人は自分らしい生き方（ライフキャリア）を作っていることを伝える。（0.5分）</p> <p>○プログラムのねらいの確認</p> <p> 映像</p> <p>①本時では、具体的にライフプランニングをする上で大切なことについて考えていくことを伝え、映像を確認させる。（2.5分） ※映像教材1『わたしの未来の拓き方』</p> <p>②自分らしい生き方をするためには、これまで「当たり前」と思っていた役割や順序、方法などに囚われることなく、どのような人生を歩んでいきたいかを具体的に考えていく必要があることを伝える。（1分）</p>	<p>・ワークシート、チェックリスト配付</p> <p>・プログラムを通して考えていきたい発問であるため、現状の生徒の考えを、自由に発言させる。直近の進路ではなく、人生を長い目で見た場合の希望や計画についてイメージするよう促す。（分からない、考えたことがない等の回答があっても良い。）</p> <p>※チェックリストについては、口頭で価値観がライフキャリアと関連することがおさえられれば実施しなくても良い。</p> <p>・チェックリストに正解はないこと、他者の結果に対して評価はしないことを伝える。</p> <p>※映像内容P.17</p> <p>・社会の中の男女の固定的役割分担意識に目を向けさせる。</p>
展開 1 15分	<p>2 多様なライフプランについて知る。</p> <p> ワークシート I</p> <p>○人々は、どのようにライフプランニングをしているのだろう</p> <p>①グループを作り、グループの人数に対応する枚数のストーリーシートとワークシートを配付する。シート上段には、それぞれの人物の現状と、ライフプランが書かれていることを伝える。（2分） ※ライフプラン=将来に対する希望や計画</p> <p>②ストーリーシートの中から、各自が担当する設定（人物）を決めてから、その人物になったつもりで、シート上段を読ませ、それぞれのライフプランをワークシートに記入させる。（3分）</p> <p>③それぞれの生徒が確認した内容を共有させる。（7分） <発表させる内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当した人物の氏名（Aさん～Gさん） ・プロフィール（職業/性別/年齢/婚姻/同居家族） ・ライフプラン <p>④どのような生き方をしたいか、そのために、就労、結婚、出産等のライフイベントとどのように関わるか、ライフプランは個人の価値観が反映される多様なものであることを確認する。（2分）</p> <p>⑤ライフプランについて考え続けることが、ライフプランニングであるということを確認する。（1分）</p>	<p>・ストーリーシート配付</p> <p>※使用するストーリーシートの種類に応じてグループの人数を調整する。</p> <p>※本プログラムにおけるライフプラン等の定義については、P.1を参照。</p> <p>ワークシート記入</p> <p>○○さんのライフプラン</p> <p>・各人物プロフィールは、スライドで確認しても良い。</p> <p>・どのライフイベントに関わるかを選択するのも自分自身であることを伝える。</p>

展開時間	指導内容	留意点等
展開2 20分	<p>3 ライフプランニングをするために課題となりえることがあることに気付く。</p> <p>ワークⅡ</p> <p>○ライフプランニングをするために課題となりえることは何だろう</p> <p>①担当する設定(人物)が、ライフプランニングをするために課題となりえることや、取り組む必要があることについて、ストーリーシートのシナリオやグラフ等の資料を基に具体的に考えさせ、ワークシートに記入させる。(5分)</p> <p>②考えたことをグループ内で共有させる。(8分)</p> <p><発表させる内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当した人物の氏名 ・課題となりえることや、取り組む必要があること ・そのように考えた理由 <p>③考えたことをクラス全体で共有させる。(7分)</p>	<p>ワークシート記入</p> <p>○○さんがライフプランニングをするために、課題となりえることや、取り組む必要があると考えること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク時に机間巡視する際は、スライドの「時間があれば話し合ってみよう」の内容も参考にワークが深まるよう声をかけると良い。 ・授業で用いた全ての設定について共有できるよう留意する。
まとめ 5分	<p>4 まとめ</p> <p>○本時の振り返り</p> <p>①ライフプランの内容によって、課題となりえることや、取り組む必要があることが異なることを確認する。(1分)</p> <p>②ライフプランに関して具体的に調べたり考えたりすることが、課題となりえることや、取り組む必要があることに気付くことにつながることを伝える。 また、自分の生き方について問い直し、自分の人生について考え続けることがライフプランニングであることを伝える。(1分)</p> <p>ワークⅢ</p> <p>③ワークを基に、自分がライフプランニングをするために必要だと考えたことをワークシートに記入させる。(3分)</p> <p><想定する回答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な計画を立てる必要がある。 ・実行するための資金の準備が必要である。 ・情報収集が必要である。 ・リスクについて検討する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同じライフプランであっても、年齢や家族構成等の置かれている状況によって、課題となりえることは異なることも伝える。 ・最初に考えた計画を実行するだけでなく、実行しながら課題を考え、解決したり、目標や手順を見直し、修正し続けることも大切であることをおさえる。 <p>ワークシート記入</p> <p>ワークⅠ、Ⅱを基に、あなたがライフプランニングをするために必要だと考えること</p>

【授業1 ワークⅠ・Ⅱ配付物について】

●1グループ当たりの配付物

- ・ストーリーシート : 人数分
使用する人物のストーリー全てを全員に配付する
- ・ワークシート : 人数分
(全生徒共通)



The diagram illustrates the distribution of materials for one group. It shows four student icons in a row. Below each icon is a box labeled 'ストーリーシート' (Story Sheet) with a letter (A, B, C, D) in a circle. Below each of these boxes is another box labeled 'ワークシート' (Worksheet). Ellipses (...) follow the fourth student icon, indicating that there are more students in the group.

- ・ワークで使用するストーリーシートの内容は、クラスの人数や、生徒の状況に応じて選択してください。
- ※ストーリーシートは7種類 (Aさん～Gさん) あります。ストーリーの内容や、指導のポイント、回答サンプルについてはP.9～15を確認してください。
- ※担当する人物を決めた上で、生徒一人に全てのストーリーシートをセットで配付してください。